

公益社団法人松阪青年会議所

2019年度 基本方針

65周年運営室室長 奥村照生

担当委員会 65周年運営委員会

《基本方針》

松阪青年会議所は本年創立65周年を迎えます。これもひとえに青年会議所の活動をされてきた先輩諸兄の熱い情熱と努力の賜だと考えます。先輩諸兄に感謝し、どのようなおもいで活動をなされてきたのかを改めて再認識し、我々の室はこれからの青年会議所活動に繋げていかなければなりません。

創立より65年もの間、松阪青年会議所が続いてきたのは先輩諸兄の熱い情熱と努力と共に、青年会議所の理念があったからだと考えます。我々の室は理念について考え、我々に与えられた役割を自覚し、運営していきます。青年会議所の理念を元に組織を考えると社会的な自覚を持ち、志を同じくするものが集まった組織になります。そして、委員会の意識を高めるのは元より、組織全体の意識を高めなければなりません。創立65周年事業に向けて会員一人ひとりの意識を高めることで、より内容の濃い創立65周年事業になると考えます。そして次の創立70周年に向けてまちづくり、ひとづくりに対する意識をより強固なものにして頂き、同じ志をもった同志として良い議論を行い、これから先の青年会議所活動の内容をより良いものにしていきます。それが次の創立70周年に向けての活動の礎を作り上げていくことだと確信しております。

担当する65周年運営委員会は創立65周年事業に繋がる各事業を御預かりしています。先輩諸兄からのおもいを受け取ることと、会員一人ひとりの意識を高めることで、会員のおもいのこもった意義ある素晴らしい創立65周年事業になると考えます。

本年度65周年運営室は、創立65周年事業が成功するよう尽力して頂きます。皆様には創立65周年事業の御協力をお願いすると共に、御指導、御鞭撻の程謹んでお願い申し上げます。